
JET2018 Finalist of Presentation Award

Dr. Masayoshi Kimura

Previous F-P PTFE bypass predicts major limb adverse events in patients with ALI

Q1:自己紹介をお願いします

京都第一赤十字病院 循環器内科の木村雅喜です。
当科の特徴は重症虚血肢の症例が多く、傷まで基本的に自分達で診ています。
また、心臓血管外科とも非常に綿密な連携がとれる環境です。
急性動脈閉塞は2010年頃より心臓血管外科と透視下血栓除去を共同で実施するようになり
そのデータをまとめて2018年JETにて発表しました。

Q2:受賞された予選、決勝の感想は？

予選は、詳細は忘れてしまいましたが質疑応答で活発な議論ができたと思います。座長・コメンテーターの先生方のおかげもあると思っております。決勝は、独特のステージで著名な先生方の前での発表で、なかなか味わうことのできない緊張感のある舞台を経験させて頂きました。

Q3:勝ち抜くためのTipsをいくつか教えてください

- 勝ち抜くためのTipsをいくつか(テーマの選択)急性動脈閉塞に対してハイブリット治療を行う施設がその当時あまり多くないこと、当院での症例数の蓄積を考え、チャンスと考え発表させて頂きました。(プレゼン方法、スライド作成、英語の練習など)できるだけ文字数を少なく、わかりやすい配置にするように心がけました。発表・英語につきましても、素晴らしいにご指導を頂いたお陰と思っております。

Q4:発表された内容、論文化されましたか？

まだしていません。

